

■日時 平成30年8月16日(木) ■天候 晴れ

福岡県立ひびき高等学校 対 川崎市立橘高等学校

■球場 府中市民球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間06分 ■備考 8回コールド

■審判 球審:谷川 塁審:河村 松山 栗村

中断3分

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8						計	安	失
橘	神奈川	0	0	0	0	0	0	0	0						0	4	2
ひびき	福岡	0	2	0	0	0	2	2	1x						7	10	1

橘		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	左		吉田 信太郎	3	0	1	0	三振		死球			三振		三安				
2	投	二	相澤 奨吾	4	0	0	0	一失		二飛			二飛		二飛				
3	捕		野村 昇吾	3	0	0	0	三振		三振			三振						
4	遊		大野 希海	3	0	0	0	遊ゴ			中飛			三振					
5	一		相澤 駿斗	3	0	0	0		三飛		一ゴ			三振					
6	中		井上 航聖	3	0	2	0		中飛		二安			右安					
7	三		小俣 優斗	3	0	0	0		捕邪				三振	捕邪					
8	右		大羽 空	2	0	0	0			三ゴ		一飛			四球				
9	二	投	谷口 明	3	0	1	0			左安		三振			捕邪				
合計				27	0	4	0	残塁:5 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手
相澤 奨吾
谷口 明

捕手
野村 昇吾

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
相澤 奨吾	7	33	7	2	6	6
谷口 明	2/3	5	3	1	1	1

ひびき		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8				
1	二		高井 直輝	4	0	0	0	二ゴ	三飛			遊失		左直	四球				
2	遊		山本 龍斗	5	1	2	1	遊飛		遊飛		左飛		左安	遊安				
3	捕		古田 聖矢	4	1	2	1	遊直		三ゴ			中2	中安					
4	投		富永 将吾	3	2	2	0		中2	左飛			四球	左安					
5	左		西田 豪太	3	1	0	1		四球		三振		投ゴ	遊ゴ					
6	一		光安 慶人	3	1	0	0		四球		遊飛		遊ゴ	三ゴ					
7	右		今井 優太	2	0	0	1		右犠		二ゴ		四球		三振				
8	中		岩藤 友嘉	3	0	2	1		三安			三振	四球		投安				
9	三		松浦 玲音	3	1	2	2		遊安			三ゴ	四球		投安				
合計				30	7	10	7	残塁:8 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手
富永 将吾

捕手
古田 聖矢

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
富永 将吾	8	29	4	9	2	0

■戦評

2回戦府中球場の第2試合は、初出場の福岡県代表・県立ひびき高校と1回戦を磐石の試合運びによりコールドで制した川崎市立橘高校の対戦となった。2回ひびきは7番今井の犠飛と9番松浦の適時内野安打により2点を先制する。試合はひびき富永、橘相澤(奨)の両先発投手が持ち味を發揮し2-0のまま中盤を迎える。再び試合が動いたのは6回、ひびきは先頭の3番吉田の二塁打を足がかりに好機を作ると8番岩藤9番松浦が連続で押出四球を選び2点を追加する。勢いに乗ったひびきは7回2番山本3番古田4番富永の三連打などで2点を追加すると8回2番山本の適時内野安打で1点を加え7点差をつけ試合を決めた。投げては先発富永が4回以降相手打線に二塁すら踏ませない圧巻の投球を見せ、投打に相手を圧倒したひびきが8回コールド7-0で勝利し、ベスト8に進出した。一方敗れた橘は相手投手の前になかなか走者を出せず1回戦で見せた隙のない走塁で相手をかき回すことができなかった。また安定した守備を武器に粘り強く戦っていただけに終盤の守りのミスが何とも悔やまれる結果となった。